国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチだより（2025 年 9 月号）

6月1日から労働安全衛生規則改正が施行され、事業者に対して熱中症対策が義務付けられています。気象庁の発表によりますと、今年の夏（6月～8月）は統計開始以来、最も暑い夏となりました。一緒にいる人、働く人、お客様、人のことを考える思う先に、その人の体調や環境を気遣う気持ちと行動があります。長引く残暑に備えて、まだまだ気を緩められません。熱中対策も人権といえます。

地球沸騰化の時代 来たる

気象庁は9月1日、今年の夏（6～8月）の日本の平均気温が統計開始以来最も高かったと発表しました。平年との差は＋2.36℃となり、過去127年間で最も暑い夏となりました。今年だけでなく、一昨年から３年連続で「最も熱い夏」の記録を更新しています。

気象庁サイトの「過去の気象データ検索」（※１）で調べると、例えば【甲府】の今年８月の日平均・最高気温は35.9℃で、猛暑日（１日の最高気温が35℃以上の日）は２３日ありました。５０年前の1975年８月の日平均・最高気温は30.8℃（猛暑日は０日）と比べると、５度以上も高くなっています。

国連のアントニオ・グテーレス事務総長は、「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と警告し、気候変動への緊急の対応を求めています。世界全体で地球温暖化による深刻な被害（熱波、豪雨、干ばつ、山火事、食料危機、疫病の蔓延など）をくい止めるには、各国が協調して二酸化炭素などの温室効果ガスを大幅に削減していく必要があります。（※目標：2050年までに排出量－吸収量＝ゼロ、等）

そのためには、化石燃料（石油、石炭、天然ガスなど）の使用を抜本的に減らすとともに、森林の減少をくい止め、植林や緑化などを強力に推進することが求められます。

地球温暖化対策を確実に行うためには、個人や企業等の善意に頼るだけでは限界があります。温室効果ガスを出す活動に“炭素税”という税金を適切に課したり、その収益で植林や再生可能エネルギーへの転換を進める等の包括的な取り組みを世界中で行うことが求められています。

私たちも、ふだんの暮らしから省エネや省資源にしっかり取り組むとともに、身近な緑化活動（例・緑のカーテンづくり等）を進めることが大切と思います。

例えば、使用する電気を、主に再生可能エネルギーで発電する電力会社に切り替えるだけでも、大幅な温室効果ガス削減になります。（※２）ほかにも、家庭や職場、学校などでできる様々なエコ活動が環境省の「デコ活」サイト（※３）などで紹介されています。よろしければ、ご一覧をお勧めします。

（※１）気象庁（過去の気象データ検索）
https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php

（※２）「未来をつくる でんきの選び方」（パワーシフト・キャンペーン運営委員会）
https://power-shift.org/

（※３）環境省「デコ活～くらしの中のエコろがけ」
https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/

今後の予定

人権啓発講演会　10月2日（木）甲府市庁舎にて、人権啓発講演会を開催します。

人権移動教室　9月26日（金）甲府市立新田小学校にて、10月16日（木）甲府市立西中学校にて、人権移動教室を開催します。

活動報告

人権啓発パネル展　9月4日（木）～　9月17日（水）甲府市東公民館、甲府市西公民館において、人権啓発パネル展を開催いました。

人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。

国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチ　会長：横山隆史
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨　理事長：横山美香
〒400-0031　山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563　FAX. 055-243-8564　http://yamanashi.yihrc.or.jp/　E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

＜協賛＞
山梨県
甲府市
甲斐市

協賛企業：(株) メガ、(株) 成心設備、西関東開発 (株)、(株) ウィルマート、(株) R&C、(株) 渡辺工業所、甲府市管工事協同組合、(株) とちの木、(株) ACL、(株) エスティケイ

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立池田小学校六年生男子

「人けん教室で学んだことと感想」

私は、人けん教室で、人けんと言うことを知りました。人けんとは、命とやさしさと言うことです。

自分勝手なことをしたり言ったりすると、みんなが困ってしまうので、自分勝手な行動や言い方をしない方がいいと思いました。みんなの意見を聞いて判断をしたいと思いました。

私は、困っている人に進んで声をかけて、人の役に立てるようにしたりと思いました。

人けんと言う言葉を初めて聞きましたが、人けんと言う意味を頭に入れてしっかり生きていきたいです。

戦争で死んでしまった人をそのままにしておくと地球全体に悪い菌が広まってしまうと知り早く片づけをしたほうがいいと知りました。

今生きていることに感謝をして自分の命を大切に生きていきたいです。

甲府市立池田小学校六年生男子

題「人権の話を聞き、人権とは何かと考えたこと」

ぼくは、人権についての話を聞いたときに、最初は良く分からなかったけれど、映像や話を聞いたことで、自分も「死にたくない」や、「幸せになりたい」と思っている人がたくさんいることは知っていました。でも、死にたくなくても人は死んでしまうし、幸せとは何かを考えないと、幸せになる答えは出てきません。人を助けたとしても、自分が幸せだと感じる人はいっぱいいると思います。だけれど、相手が幸せになれば自分にも幸せが帰ってくるので、たくさん助けた方が良いと思います。

もし、自分が体のどこかが不自由な時に、電車で座れなかったら、痛くなってしまうかもしれません。その時に、席をゆずってくれた人には感謝を絶対にします。そういう人は、人権ということをなかってくれていると思います。そういう人に、僕がなりたいです。

今回は、人権について話していただき、本当にありがとうございました。